

PC稼働遮断システム構築業務 質問・回答一覧

質問管理番号	題名	質問内容	回答
1	仕様書 6頁 3 業務の範囲 (3)ソフトウェアの調達範囲	「当該ソフトの利用期間は、令和5年4月1日～令和9年9月30日までとし、保守・運用経費については含まないものとする。」とありますが、当該ソフトのライセンス及び利用料のみの費用とし、運用・保守に係る人件費やサポート費用等は含まないという理解でよろしいでしょうか。	■お見込みのとおりです。
2	仕様書 全体	中抜けやそれに準ずる勤務形態の運用はありますでしょうか。	■サービス制度上、勤務時間中に年休等の休暇を取得する場合や、職務に専念する義務が免除される場合があるため、こうした場合の本システムの運用については、協議のうえ決定することとします。
3	仕様書 12頁 第4 非機能要件 1 システムの規模	「共通端末」については1台のPCを複数人で使用するという理解でよろしいでしょうか。	■原則、1人につき1台の共通端末が割り当てられていますが、職員の業務形態等により、1台の共通端末を複数人が交代で使用する場合があります。 ■なお、職員が共通端末を利用する際は、顔認証システム及び職員番号等を利用してログインを行います。
4	仕様書 全体	総務事務システムとのデータ連携のファイルレイアウトについて、今後の要件整理の中で決定していくものと考えて良いでしょうか。現時点で、決定していましたらご提示願います。	■具体的なファイルレイアウトについては、本システム受託業者、総務事務システム改修業者、奈良県の3者にて協議の上、確定していく予定です。

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
5	仕様書 全体	<p>総務事務システムとの連携が重要機能と想定していますが、総務事務システムとの協議において、ファイルレイアウトの調整が必要となった場合、総務事務システムにて対応していただくと理解して良いでしょうか。内容によっては、PC稼働遮断システムでの対応も想定しておくべきでしょうか。</p>	<p>■両システムの仕様やスケジュール等を勘案しながら、本システム受託業者、総務事務システム改修業者、奈良県の3者にて協議の上、対応を検討する予定です。そのため、本システム側でファイルレイアウト対応をいただく可能性もあります。</p>
6	仕様書 全体	<p>会議場所は、必要に応じてリモート及び対面を使い分けることを想定していますが、対面が必須となる場合の会議体があればご教示願います。</p>	<p>■対面での打ち合わせについては、定期的な進捗報告(最低月1回以上)や完了検査等を想定していますが、具体的な開催方法については打ち合わせ内容や新型コロナウイルス感染症拡大状況等を踏まえ、協議のうえ決定することとします。</p>
7	<p>仕様書 7頁 第2 業務の概要 4 スケジュール及び体制 (3) 開発体制 イ、ウ</p>	<p>P7の(3)開発体制イにて、「システム構築における各工程の完了時」と記載がありますが、工程の区分や考え方と報告対象となる工程があればご教示願います。また、ウにて「定量的な品質管理」と記載されていますが、求められる基準等があればご教示願います。</p>	<p>■設計フェーズ、構築フェーズごとに報告いただくことを想定しています。また、定量的な品質管理については、品質目標を具体的に設定し、それに基づき報告していただくことを想定しています。</p>
8	<p>仕様書 6頁 第2 業務の概要 4 スケジュール及び体制 (1)スケジュール</p>	<p>連携テストについては、総務事務システムと調整した上で実施時期を決定するという理解で間違いありませんでしょうか。</p>	<p>■お見込みのとおりです。</p>

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
9	仕様書 6頁 第2 業務の概要 4 スケジュール及び体制 (1)スケジュール	スケジュールが短期間で切迫しておりますが、連携テストでは、総務事務システムとの疎通テストだけでなく、自動でのデータ連携やデータ更新まで実運用に即したテストを実施するものと考えて良いでしょうか。また、連携テストと運用テストが同時進行し、スケジュールが非常にタイトだと思われませんが、総務事務システム開発業者様との連携は、本業務の受託業者が主体的に行うという理解でよろしいでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ お見込みのとおり、連携テストでは実運用に即した連携内容の確認(自動連携・データ更新等)までを想定しています。 ■ 総務事務システム改修業者との連携に関しては、本業務の受託業者が主体的に行うことはもちろんのこと、奈良県を含む3者が主体的かつ緊密に情報共有等を行うことを想定しています。
10	仕様書 4頁 第2 業務の概要 3 業務の範囲 (1)本システムの基本設計、詳細設計	P4の「3 業務の範囲」(1)に作業工程が記載されていますが、要件調整のフェーズは基本設計に含まれると考えて良いでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ お見込みのとおりです。
11	仕様書 3頁 第2業務の概要 1 システム構成概要	P3のシステム構成概要について、総務事務システムおよび共通基盤システムと連携する必要があると認識しています。総務事務システムについては今後の協議にて連携仕様を詳細化する必要があると認識していますが、共通基盤システムについては既に決められた連携仕様にてPC稼働遮断システムに機能実装する認識で合っていますでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総務事務システム以外の連携先については、本システムの稼働に当たり、真に必要な情報を精査したうえで、最適な連携先を決定する予定です。 ■ 共通基盤システム等と連携する場合、共通基盤システム等指定の仕様での連携を想定しています。 ■ なお、仕様書にも記載のとおり、共通基盤システム等から本システムに連携を行う場合には、CSV形式による連携を想定しています。
12	仕様書 14頁 第4 非機能要件 5 サーバ要件 エ 障害・問い合わせ対応	障害発生時のPC稼働遮断システムと仮想サーバ環境の切り分けについて記載されておりますが、連携データの不具合における総務事務システムとPC稼働遮断システムの切り分けも含まれると考えて良いでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ お見込みのとおりです。

質問管理番号	題名	質問内容	回答
13	仕様書 全体	本件については、構築・保守業務の再々委託は禁止でよろしいでしょうか。	<p>■ 契約書(案)第6条に記載のとおり、奈良県の承認を受けた場合には構築業務に関して再々委託を行うことは可能です。ただし、業務の全部又は主要部分を第三者に委託し、又は請け負わせることはできません。</p> <p>■ なお、本業務には構築するシステムに係る保守は含まれません。</p>
14	仕様書15頁 8. 手引書の作成 9. クライアントセットアップおよびクライアント再セットアップ	端末のハード障害時に必要となる再セットアップ手順を含むとの認識で合ってますでしょうか？	<p>■ お見込みのとおりです。</p>
15	仕様書 10頁 第3 機能要件 1 システムの機能 6 基本要件 勤務時間の記録	「対象職員のPCログオン・ログオフ時間を記録し、当該データを総務事務システムに自動で連携すること」とありますが、24:00を超える実績時間の場合、当日の25:00としてデータ連携するのか、翌日の01:00としてデータ連携するのかどちらになりますでしょうか。判断する仕様については、総務事務システム側と調整するという理解で良いでしょうか。	<p>■ 現行の総務事務システムにおける超過勤務時間の表示と同じく、24:00を超える場合には、翌日の01:00として総務事務システムに連携のうえ、同システム上に表示される方が混乱が少ないと考えられますが、詳細については、協議のうえ決定することとします。</p>
16	仕様書 13頁 第4 非機能要件 4 バックアップ	PC稼働遮断システムのバックアップをハードウェア統合基盤で取得とありますが、ハードウェア統合基盤を利用する他システムを考慮した運用制限や制約がありますでしょうか？また、バックアップの取得時間に制約(1時間以内等)はありますか？	<p>■ ハードウェア統合基盤という性質上、他システムを考慮した制約を設けております。</p> <p>■ イメージバックアップについては業務影響を考慮し夜間帯に取得しますが、取得タイミングを指定いただくことはできません。イメージバックアップはクラッシュ整合性となりますので、アプリケーション整合性を保持したデータファイル及びファイルのバックアップを取得してください。</p> <p>■ データファイル及びファイルのバックアップの取得時間においては、特段制約を設けておりません。なお、バックアップ運用以外にも他システムを考慮して仮想サーバの性能上限を設けることがあります。</p>

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
17	仕様書 3頁	「総務事務システムにおいて、職員ごとの勤務日・勤務時間・休暇情報・超過勤務命令時間等をもとに、PC稼働遮断時間を算出し、当該情報を本システムに連携」とありますが、総務事務システムが管理する各職員の勤務予定について、どのような情報を含む予定でしょうか？	■仕様書10頁(第3 機能要件-1 システムの機能-8)に記載のとおり、総務事務システムから本システムに連携される情報は、「職員の勤務日・勤務時間・休暇情報・超過勤務命令の有無等に基づき、総務事務システム側で算出された、PCの稼働遮断時間に係る情報」を想定しているため、総務事務システムにて管理している情報をもとに、本システムで再度PC稼働時間を再算出いただく必要はありません。
18	仕様書 3頁	「総務事務システムにおいて、職員ごとの勤務日・勤務時間・休暇情報・超過勤務命令時間等をもとに、PC稼働遮断時間を算出し、当該情報を本システムに連携」とありますが、総務事務システムが管理する各職員の超過勤務命令について、どのような情報を含む予定でしょうか？	■仕様書10頁(第3 機能要件-1 システムの機能-8)に記載のとおり、総務事務システムから本システムに連携される情報は、「職員の勤務日・勤務時間・休暇情報・超過勤務命令の有無等に基づき、総務事務システム側で算出された、PCの稼働遮断時間に係る情報」を想定しているため、総務事務システムにて管理している情報をもとに、本システムで再度PC稼働時間を再算出いただく必要はありません。
19	仕様書 3頁	「総務事務システムにおいて、職員ごとの勤務日・勤務時間・休暇情報・超過勤務命令時間等をもとに、PC稼働遮断時間を算出し、当該情報を本システムに連携」とありますが、総務事務システムが管理する各職員の超過勤務命令は、上司が承認済みのデータのみ連携されると考えてよろしいでしょうか。また、承認済みとなった超過勤務命令が変更、または、削除されることはあるでしょうか。	■本システムには、所属長又は管理職により命じられた超過勤務命令時間が総務事務システムより連携されます。 ■なお、当該命令が変更または取消される場合もあります。当日の連携時間に間に合わず命令が変更され、やむを得ずPC稼働遮断システムの稼働を解除して業務を行う必要がある場合等を想定し、本システムの解除機能を有することを機能要件の1つとしている点に留意下さい。

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
20	仕様書 4頁	<p>「PC稼働遮断システム 管理ソフトの情報を取得し、PCの稼働を遮断させること。」と記載がありますが、PCが長期間ネットワークに繋がらない業務はありますでしょうか。その場合、どのくらいの期間を想定していますでしょうか。</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張のためPC持ち出し(VPN接続はなし) ・在宅勤務(VPN接続はなし) 	<p>■ 共通端末のうちK21端末及びモバイルワーク用端末に関しては、閉域SIMによりLGWAN回線に接続する仕様となっており、庁舎外でPCを利用する場合にも、庁内ネットワークにつながる仕組みとなっています。</p> <p>■ K18端末を用いて在宅勤務を行おうとする場合や海外出張時などには、ネットワークにつながらない期間が生じ得ると考えられますが、具体的な取扱いについては奈良県と協議のうえ決定することとします。</p>
21	仕様書 6頁	<p>スケジュール中の「運用テスト」の具体的イメージをご教示ください。弊社の想定は、奈良県庁様にて、一般職員および管理者様の運用操作の観点を管理者様に確認いただくことです(実際のテストシナリオは、受託者も協力して作成する)。</p>	<p>■ ご認識のとおり、本システムの構築・運用に関係する所属(行政・人材マネジメント課や総務厚生センター等)の職員が、係員及び管理職の観点から、本システムを使用した一連の動作確認を行うことを想定しています。</p>
22	仕様書 6頁	<p>スケジュールの「運用準備」の具体的イメージをご教示ください。この工程で、今回のシステム利用の対象者となっている方(約5000名の方)へのエージェントソフトのインストールを完了させる、という工程を想定されていますでしょうか？</p> <p>また、稼働開始が「令和5年4月1日以降」と記載がありますが、4/1稼働開始ではなく、例えば、4/15等の稼働開始となる可能性があるということでしょうか？その場合、稼働開始までに実施する想定の仕事をご教示ください。</p>	<p>■ 「運用準備」に関して、一例を挙げると以下のような内容を想定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全対象PCへのソフトウェアのインストール ・職員向け説明資料や操作手順書の庁内共有等 <p>■ なお、本システムについては、令和5年4月1日から使用できるように構築・納品下さい。</p>
23	仕様書 6頁	<p>運用準備が3月となっておりますが、保守・運用の要件が開示されるのはいつ頃を予定しておりますでしょうか。</p>	<p>■ 予算要求状況等を踏まえ、適当な時期に契約手続きを行う予定です。</p>

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
24	仕様書 10頁	<p>「共通基盤システム等から職員番号等を自動連携させることにより、PC利用者の識別を行うこと。※なお、連携様式については、CSV形式を想定している。」とありますが、共通基盤システムで管理する人事情報について、弊社指定フォーマットで出力いただけますでしょうか。</p> <p>また、PC稼働遮断システムを利用しない職員を予め除外して出力することは可能でしょうか。</p>	<p>■ 共通基盤システム等から本システムに連携をする際の連携様式については、仕様書に記載のとおりCSV形式を想定しており、連携様式の変更については、真に必要なか検討のうえ、決定することとします。</p> <p>■ 共通基盤システム等と連携する場合、共通基盤システム等指定のフォーマットでの連携を想定しています。</p> <p>■ 本システム対象外職員の除外方法に関しては、協議のうえ、決定することとします。</p>
25	仕様書 10頁	<p>「共通基盤システム等から職員番号等を自動連携させることにより、PC利用者の識別を行うこと。※なお、連携様式については、CSV形式を想定している。」とありますが、共通基盤システムで管理する職員情報において、組織変更が予定されている場合 CSVの出力はどのようになるでしょうか。</p> <p>例) 出力した日時で有効な職員情報のみが表示される 同一の職員であっても3/31まで有効な情報、4/1から有効な情報の2件が表示される</p>	<p>■ 具体的な内容に関しては、適切な連携先を含め、今後協議のうえ、決定することとします。</p>
26	仕様書 10頁	<p>「共通基盤システム等から職員番号等を自動連携させることにより、PC利用者の識別を行うこと。※なお、連携様式については、CSV形式を想定している。」とありますが、共通基盤システムから職員情報を連携する際、どのくらいの頻度、時間帯を想定していますでしょうか。</p>	<p>■ 1日に1回の連携を想定していますが、具体的な内容に関しては、適切な連携先を含め、今後協議のうえ、決定することとします。</p>

質問管理 番号	題名	質問内容	回答
27	ハードウェア統合基盤における業務アプリケーションの適合要件 2ページ	サーバへのアクセス方法として、「サーバルームに設置のハードウェア統合基盤接続用端末を使用して、仮想サーバの保守運用を実施する。」とありますが、弊社事務所あるいは在宅勤務時には各担当者の自宅等から、リモートアクセスを実施することは可能でしょうか？ (特に夜間や緊急時対応時などの対応速度向上を想定しております。)	■原則、ハードウェア統合基盤接続用端末を使用して、仮想サーバの保守運用を実施してください。
28	—	総務事務システムと共通基盤システムで職員を一意に特定する情報はありますか。(例:職員番号など)	■両システム共通で保持している情報のうち、職員を一意に特定するのは職員番号のみです。
29	—	Windowsにログインするアカウント名と職員番号は一致しますでしょうか。 一致しない場合、Windowsにログインするアカウント名は総務人事システムから連携されるでしょうか	■職員番号と一致します。
30	—	PC稼働遮断システム自体にも、時間外利用申請機能を有しています。 残業申請は総務事務システムからのみ行うものとし、本機能は利用させたくない要望(時間外利用申請機能のOFF)はございますでしょうか。	■超過勤務申請・命令については、現行どおり総務事務システムにて処理を完了させることを想定しています。